

MI_2323 : 制御基板 (EEPROM無し) - 取り外しと取り付け

iCombi Classic 電気式 /
ガス式 6-1/1 - 20-2/1

30分



標準



2023/09/11

テーマ

ここでは、制御基板 (EEPROM無し) の取り外しと取り付けについてご説明しています。

対象となる製品 / アクセサリー

iCombi Classic 電気式 / ガス式

- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1
- 20-1/1
- 20-2/1

必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

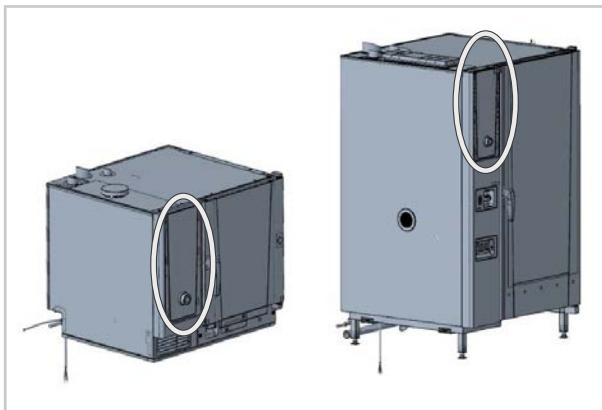
コンポーネント	品番
制御基板 (EEPROM無し)	42.00.292P

一般情報

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、訓練を受けた技術者だけが行うことができます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

⚠ 危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

本体の鋭いエッジ

作業の際に、ユニット内のボディーの鋭いエッジで切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

⚠ ご注意

設置の際の挫滅のおそれ

指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。

- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の持ち上げ位置でのみ持ち上げてください。

注記

地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があり、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

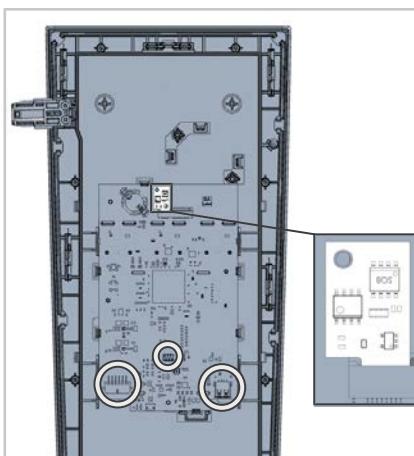
技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

作業手順 – 制御基板 (EEPROM無し) の取り外しと取り付け

- ✓ ユニットが通電されていない状態になっていること。
- ✓ 操作パネルが開きました
- 1. 操作パネルからカバーを外します。
注！注記：小さなマイナスドライバーでラッチングラグを注意深く開きます。

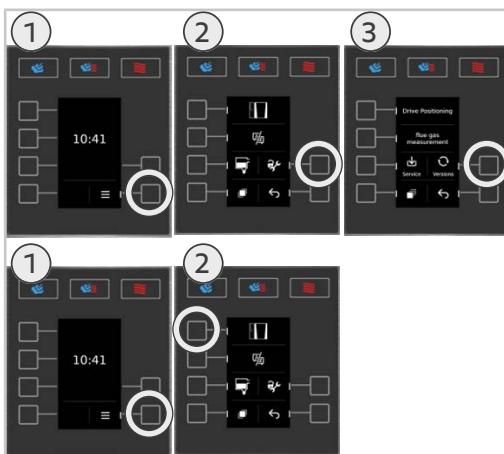


2. 制御盤から接続部を外します
3. EEPROMのネジを緩めて抜きます。
注！注記：EEPROMは安全な場所に保管します。これを新しい制御基板に差し戻します。



4. 操作パネルから制御基板を外します。
5. 新しい制御基板を操作パネルに力チップとなるまで押します。ポイント2と3のように差し込みます。
6. 制御基板を再び閉じます。
➢ ユニットの電源を入れます。

7. ソフトウェアアップデートを実行します。
8. ユニットデータがEEPROMから引き継がれたか確認します。



>> 取り外しと取り付けが正常に完了しました。

